



## パンフレット

# インフォアのRPAで圧倒的な生産性向上を実現

## 最小限の労力で最大限の成果を実現

ビジネス環境は日々変化しています。経験豊富な労働者や熟練工の多くが定年退職を迎えます。労働力不足はあらゆる業界に打撃を与えています。このような急速な変革の時代で、多くの組織は、より少ないリソースでより多くの成果を上げることが求めざるを得なくなっています。

もし、チームに過度の負担をかけることなく、ビジネスを円滑に進め、生産性向上を可能とする方法があるとしたらどうでしょうか。そこで活躍するのが、インフォアのRPA（ロボティックプロセスオートメーション）です。

## ビジネスオペレーションをより簡単に

データ入力、文書管理、重要な情報の収集などのマニュアルによる繰り返しタスクをワークフォースのタスクに落とし込みます。また、これらのマニュアル作業は人為的ミスが起こりやすく、結果、追加の作業コスト、無駄な時間、生産性の低下を招きます。

RPAを利用すると、ビジネスの優先順位を損なうことなく、繰り返しの単純なタスクをアプリケーションに任せられることができます。RPAを導入することで、コスト削減、時間節約、ミスの削減を実現、チームを創造的かつ価値の高い仕事に集中させることができます。

## ワークフローの最適化と運用コストの削減

Infor RPA は、マニュアルによる仕事の方法よりも迅速かつ正確に業務を行うことができます。しかし、RPA は人から仕事を奪うものではありません。チームの生産性を飛躍的に向上させるためのツールです。

最大の利点は、迅速な ROI を達成できることです。人為的なミスを修正したり、誰かに繰り返しタスクを依頼したりするための時間とコストは、RPA によって大幅に削減されます。こうしたコスト削減により、他の事業分野に再投資して成長を促したり、新製品を開発したり、カスタマーサービスを向上させたりすることができます。

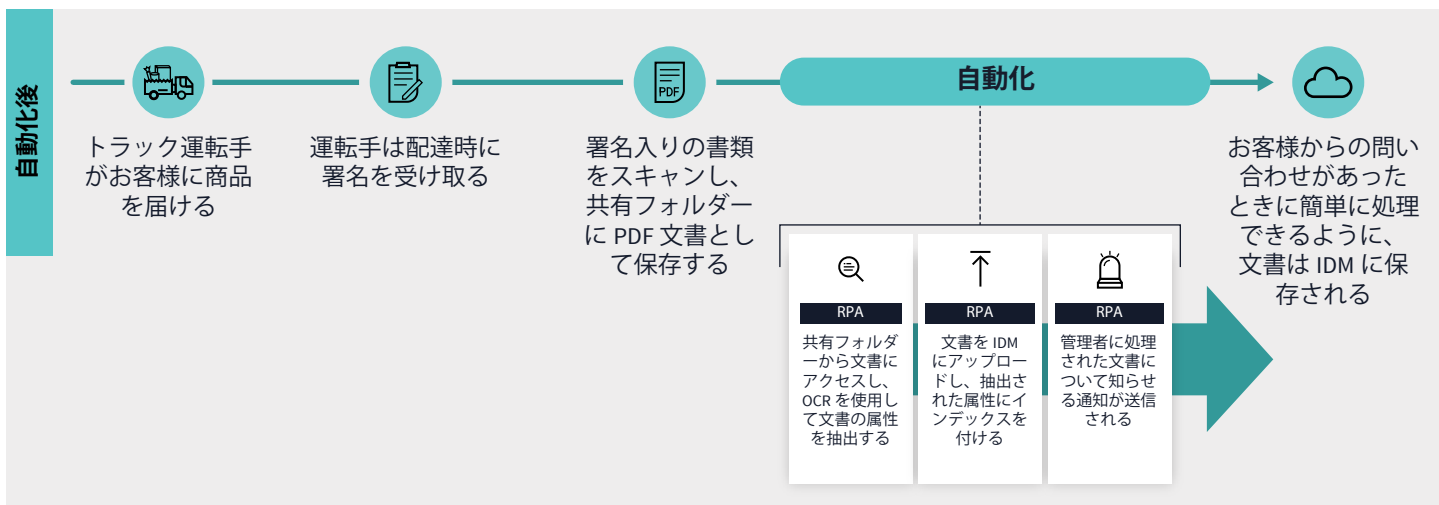
## RPA (ロボティックプロセスオートメーション) とは

RPAは、ソフトウェアロボット、つまり「ボット」を使用して、組織内の反復タスクやプロセスを自動化し、時間の節約とエラーの削減を実現します。RPA をルールベースのプロセスに適用することで、次のような価値の低い作業の負荷を軽減することができます。

- **ウェブインタラクション:** ウェブサイト上でユーザーアクションを再現する
- **電子メールの管理:** メールボックスへのアクセス、メールのフィルタリング、添付ファイルのダウンロードなどの操作
- **文書のバルク処理:** OCR 文書の読み込み、抽出、インデックス作成、保存の自動化
- **データ入力:** さまざまなソースからデータを抽出、フォームに記入する
- **コンプライアンス:** 規制基準に準拠したプロセスを完了するための手順を再現する

文書のバルク処理の RPA ワークフローの例を紹介します。

### ピックアップの配達証明の処理



## Infor RPA の主なメリット



### 大幅なコスト削減

ミスを削減し、効率を向上させることで、長期的なコスト削減を実現



### スピードと正確性

ビジネスプロセスをより迅速かつ正確に実行



### 意欲的な従業員

従業員は面倒なタスクから解放され、より価値ある魅力的な仕事に集中できる



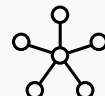
### コスト効率の良いデジタル化

紙ベースの文書やプロセスをデジタル形式に変換することで、リソースをさらに節約



### コンプライアンスと信頼性

RPA はスケジュールどおりにタスクを確実に実行、規制を遵守しながら円滑な運用を維持



### レガシーシステムの現代化

RPA は従来型のレガシーシステムと相互作用し、シームレスなデジタル変革を実現

## RPA の課題への理解

多くの組織は、機能しているシステムに手を加えないことが最善だと考えています。RPA のような新しいシステムを導入することは潜在的リスクであると見なしています。リーダーの中には、次のことを心配する人がいるかもしれません。

- 自動化されたソリューションの信頼性
- 導入と展開の難しさ
- 投資効果が期待できない

RPA 導入中に、別の課題に直面する可能性がある。これらは主に以下の理由によるものです。

- 役割と責任が明確に定義されていない
- テクノロジーに必要な新しい管理方法が導入されていない
- IT 部門が他部門と連携していない

包括的な RPA 戦略を策定することで、チームを成功に導き、この革新的なテクノロジーによってビジネスを成長させることができます。

## 継続的な自動化を成功させるための道筋を提示

Infor RPA は、インフォアオペレーティングサービス (Infor OS®) の新しい統合サービスであり、企業内へのボットの導入をより簡単かつ迅速に行います。Infor CloudSuite® のお客様は、構築済みの自動化ワークフローをすぐに導入し、将来的には他のユースケースに拡張することができます。

Infor Enterprise Automation を使用することで、ビジネスプロセスのエンドツーエンドの自動化の範囲を拡大することもできます。

Infor Enterprise Automation は、ハイパーオートメーションの概念を取り入れ、iPaaS (バックエンド)、AI/ML (意思決定)、RPA (フロントエンド) といった複数の自動化手法を Infor OS の統合サービスとして提供するものです。

- **フロントエンドの自動化:** Infor RPA および Infor Document Processor (IDP) は、ビジネスプロセスを完了させるために必要なフロントエンドの反復タスク、ルールベースのタスク、OCR テキスト抽出、労働集約的なタスクを処理します。
- **バックエンドの自動化:** iPaaS は、オンサイトかクラウドか、組織内か組織間かを問わず、さまざまなアプリを結びつけることで、バックエンドの自動化を管理します。
- **意思決定の自動化:** インフォア AI は、自然言語処理 (NLP) の理解と機械学習を使用して、タスクを簡素化し、次のステップを提案し、問題を予測して適応します。

## Infor Innovation Support Service で始めてみましょう

Infor RPA の価値を最大限に引き出すために、オンデマンドアクセスを提供する Infor Innovation Support Service に加入することを推奨します。インフォアの専任チームが、お客様のアイデアや構築済みの自動化フローの有効化をサポートするために割り当てられます。従来のような膨大な時間がかかる要件定義を行わず、お客様のビジネス目標に合わせて詳細をカスタマイズすることで初期費用を最小化、短期間でシステムを稼働させることで高い ROI を実現します。

ビジネスプロセスの自動化は、1 度だけ調整するものではありません。継続的に見直しと評価を行う段階的な改善フレームワークなのです。

Infor Innovation Support Service は、お客様の自動化プロセスを完全に管理します。自動化を進めるための明確な道筋を定め、継続的に価値提供が可能になります。

### お客様事例

#### Midwest Wheel 社、Infor RPA の構築済みワークフローにより早期に価値創造を実現

Infor CloudSuite のお客様は、構築済みの RPA のワークフローを使ってすぐに開始できるという大きなメリットがあります。フレキシブルな価格設定により、ワークフローを追加導入して ROI を最大化することができます。インフォアのお客様である Midwest Wheel 社は、ピックアップの処理のために Infor RPA を 7 日以内に導入、迅速なタイムトゥーバリュー (TtV) を実現しました。

500

5分で処理される文書の数

95%

お客様の問題解決を迅速化



#### コスト効率の良いデジタル化

- 署名入りの紙ベースのピックアップ文書 500 枚を、人手を介さずに 5 分で処理

#### 顧客エクスペリエンスの向上

- お客様の問題解決を 95% 迅速化

#### 効率的かつ満足度が高い従業員

- 生産性が 95% 向上したことで、お客様からの問い合わせ 1 件当たり 20 分節約

#### 返金/交換の注文を送るリスクを低減

#### 7 日以内に価値を実現

## Infor RPA と競合他社の製品の比較: 他社製品と異なる点

独自のビジネスニーズと成長計画に沿った RPA ソリューションを見つけることが重要です。RPA ソリューションを選択する際には、他のベンダーのソリューションと比べインフォアが持つ以下の主な強みを考慮してください。

### タイムトゥーバリュー (TTV)

特定の Infor CloudSuite 用に構築済みのワークフローにより、運用と実装を合理化します

さまざま特定分野に適したテンプレートを利用することで、時間とリソースを節約し、追加の開発を最小限に抑えます

CloudSuite との統合および接続が事前に構築されているため、シームレスなデータ転送と統一された運用が可能です

### TCO (総所有コスト)

インフォアの単一プラットフォームは、RPA、AI、iPaaS を自由に組み合わせて、エンドツーエンドで自動化します

RPA には、OCR を使用する Infor Document Processor が搭載されており、Infor OS とシームレスに統合されるため、追加コンポーネントの購入は不要です

透明性の高い価格設定モデルにより、ボットや開発者を無制限に自由に利用できます。実際の作業時間の分だけ課金されるため、価値を最大限に高めることができます

### 信頼性と信用

インフォアは、AWS 上で RPA を最適化、信頼性の高いボットパフォーマンスを確保し、ニーズの拡大に合わせて迅速に拡張することができます

Infor RPA は最高レベルの暗号化を使用、データは安全かつ適切に扱われ、安心して利用できます

システム全体で統合セキュリティを備えたシングルサインオンを採用しているため、堅牢な保護を維持しながらユーザーアクセスを簡素化できます。

### 使い勝手の良さ

ワークフローを 1 か所で作成できるため、プロセスが合理化され、タスクがより効率化されます

100% ネイティブのマルチテナントクラウドで実装、迅速な開発、簡単なアップグレードが可能です

ローコードによる迅速な RPA プロセスの開発と導入を可能にし、お客様の貴重な時間を節約します

### 柔軟性

RPA はインフォアのエコシステムやサードパーティシステムと統合、お客様のビジネスに優れた柔軟性を提供します

RPA でスケジュール管理、共有、監視を行うことで、仮想ボットのワークフォースを簡単に管理できます

Infor RPA は汎用性があり、クラウドとオンプレミスの両方のアプリケーションに対応しています。

## 開発を簡素化する Infor RPA の主な機能

Infor RPA には、仮想ボットの作成と管理を簡素化するために設計されたさまざまな機能が用意されています。主要機能によりお客様は開発作業を合理化し、業務効率を向上、具体的なビジネス利益を得ることができます。

### 中核になるコンポーネントがシームレスに動作

クラウド、ローカル、ネイティブの各コンポーネントが機能的に連携、運用を円滑化します。これには、Infor RPA Studio、Recorder & Inspector、ウェブブラウザプラグイン、RPA Assistant、RPA Mastermind、Robot、Configuration Manager、Audit、Logs が含まれます。

### インテリジェントな文書処理

Infor Document Processor (IDP) は、光学式文字認識 (OCR) を利用して高度な文書分析、テキスト処理、AI/ML 抽出作業を実現します。

### さまざまなアプリケーションに対応

Infor RPA は、Infor OS ポータルの Infor CloudSuite アプリケーション、Windows、MS Office アプリケーションなど、さまざまなアプリケーションに対して多数の自動化タスクを提供します。

## フレキシブルなコンテンツ抽出

Infor RPA では、全文抽出、ネイティブ位置ベース抽出、画像抽出を使用して、サポートされているアプリケーションからコンテンツを抽出することができます。

### ユーザーイベントのレプリケーションとフローへの変換

Google Chrome 用のプラグインである「Recorder & Inspector」を使用すると、ウェブサイトへのアクセス、クリック、キープレスなど、通常のユーザーアクションを再現して自動化されたフローに変換し、RPA プロセスの開発効率を高めることができます。

### 電子メール管理の合理化

Infor RPA では、メールボックスへのアクセス、メールのフィルタリング、添付ファイルのダウンロード、必要な操作の実行など、特定のメール関連タスクを実行できます。

### 強固な統合セキュリティ

Infor RPA は高度なセキュリティ対策機能を実装、ボットが従業員に許可されたタスクのみを実行、データとシステムの整合性を保護するようにします。

詳細はこちら



ソーシャルメディア:



インフォアは、業界に特化したビジネスクラウドソフトウェアを提供するグローバルリーダーです。インフォアの従業員 17,000 人のサポートにより、世界 175 か国以上の 6 万 5 千を超える組織が、ビジネス目標を達成しています。詳細については、[www.infor.com](http://www.infor.com) をご覧ください。

Copyright © 2024 インフォア All rights reserved. ここに示す文字商標および図形商標は、Infor および/またはその関連会社ならびに子会社の商標および/または登録商標、あるいはその両方です。本書に記載されるその他すべての商標は各所有者に帰属します。

641 Avenue of the Americas, New York, NY 10011

INFFTP2988373-ja-JP-0124-1